

令和3年1月29日発行

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

農業担い手メールマガジン（第337号）

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

<トピックス>

1. 農業経営継承保証保険支援事業により、皆様の円滑な経営継承をサポートします
2. 女性農業者が輝く農業創造のための提言～見つけて、位置づけて、つなげる～（「女性の農業における活躍推進に向けた検討会」報告書）の公表
3. 【TRY-GAP!!】GAPで「良い農業」を始めてみよう！
4. アグリサーチャーニュース Vol.19 を発行しました

◆◆◆現場の皆さんへ◆◆◆

【1. 農業経営継承保証保険支援事業により、皆様の円滑な経営継承をサポートします】

農業経営継承保証保険支援事業を御利用いただくことで、経営継承に必要な資金を担保・保証人なしで融資を受けられる上、農業信用基金協会に支払う保証料も5年間免除となります。

例えば、9千万円のお借入れ（償還期間5年以上）で保証料率0.4%なら、合計1百万円以上も負担が軽減できます！

ご相談は、お住まいの地域の農業経営相談所までお願いします。

◇詳しくはこちら

（「農業信用保証保険制度に関する予算・税制」内にある「農業経営継承保証保険支援事業パンフレット」をご覧ください。）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/kinyu/hosyo/hosyou.html>

◇お問い合わせ先

農林水産省経営局金融調整課

TEL：03-6744-2171（直通）

FAX：03-3502-8081

【2. 女性農業者が輝く農業創造のための提言～見つけて、位置づけて、つなげる～（「女性の農業における活躍推進に向けた検討会」報告書）の公表】

農林水産省は、女性農業者が活躍できる環境を整えるための具体的方策を検討するため、昨年7月に、女性農業者、学識経験者、ジャーナリスト等で構成される、「女性の農業における活躍推進に向けた検討会」を立ち上げ、議論いただいております。この度、昨年12月24日に本検討会において報告書が取りまとめられましたので、ご紹介します。

女性農業者対策に関し検討会で報告書がとりまとめられたのは、平成4年の「農山漁村の女性に関する中長期ビジョン懇談会」以来28年ぶりです。

報告書では、女性が農業に参画することが経営や地域の発展に貢献するという視点で、以下の事項について、具体的対策を提言しています。

1. 農村における意識改革
2. 女性農業者の学び合い・女性グループ活動の活性化
3. 地域をリードする女性農業者育成・地域農業の方針策定への女性の参画
4. 女性農業者に係るプラットフォーム機能の強化

これを受け、農業で女性が働きやすくなり活躍いただけるよう、農林水産省としても対策を進めていきます。

男性女性問わず、是非、報告書を一読してみてください。

◇詳しくはこちら

https://www.maff.go.jp/j/study/women_empowerment/index.html

◇お問い合わせ先

農林水産省経営局就農・女性課女性活躍推進室（担当：植杉、藏田）

TEL：03-3502-6600（直通）

FAX：03-3593-2612

【3. 【TRY-GAP!!】GAPで「良い農業」を始めてみよう！】

GAP（ギャップ）は、良い農業を実践することです。

GAPに取り組むことは、

- ・販売先の信頼確保
- ・資材の在庫削減
- ・従業員の意識改革 等

のメリットがあります。まだGAPに取り組んでいない農業者の皆様、ぜひGAPにトライしてみてください。

今回は、GAPに取り組もうとする農業者向けのGAP情報発信サイト「TRY-GAP!!」をご紹介します。

<TRY-GAP!!のコンセプト>

GAPのことを知りたいけれど、どのWebサイトを見れば良いかわからない・・・という悩みを解消するため、農業者向けにGAP情報をぎゅっとまとめたWebサイトを作ろう！それがTRY-GAP!!のコンセプトです。

<TRY-GAP!!の構成>

TRY-GAP!!は、大きく4項目に分かれています。

【1. GAP（農業生産工程管理）とは】

GAPとは何かを知りたい方は、まずはここを読んでみてください。また、より深くGAPを知ることができるGAP研修へのリンクなどもあります。

【2. GAPガイドラインとは】

農林水産省が公表しているGAPガイドラインを紹介しています。このガイドラインは、GAPに取り組むに当たっての目安となるものです。

【3. GAP認証とは】

GAPに取り組んでいることを客観的に証明する民間の認証制度「GAP認証」について紹介しています。GAP認証を取れば、認証農場として対外的に取組をアピールできます。

【4. GAPパートナー】

農林水産省が行っている「GAPパートナー」の取組について紹介しています。様々な分野の企業がGAP認証農産物を求めています。

<豊富なリンクがあります>

以上の4項目を柱に、関係ページへリンクしていますので、TRY-GAP!!をきっかけとして、様々なGAPの情報にアクセスしてみてください。

◇参考情報（農林水産省HPへのリンク）

- ・ TRY-GAP!!

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/gap/try-gap.html>

- ・ 農業生産工程管理（GAP）に関する情報

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/gap/index.html>

◇お問い合わせ先

農林水産省生産局農業環境対策課GAP推進グループ

TEL：03-6744-7188（直通）

FAX：03-3502-0869

【4. アグリサーチャーニュースVol. 19を発行しました】

アグリサーチャーに掲載の研究成果や研究者をご紹介する「アグリサーチャーニュース」。今回は、将来の豪雨強大化に対応した水利施設計画「水田域の水稲被害リスク評価法」の紹介です。

複数の気候変動による予測シナリオから得た豪雨データを使って、水田域で起こりうる平均的な被害や最大規模の被害を定量的に推定できるため、将来の豪雨の影響を見越した新たな排水計画手法や、流域一体での水管理手法の策定に役立ちます。

下記リンクから、ぜひご覧ください！

◇アグリサーチャーニュースVol. 19 (PDFファイルへのリンクです)

<https://mieruka.dc.affrc.go.jp/newsfiles/agnews-19.pdf>

◇アグリサーチャーのチャットボット (対話型検索システム)。もうご利用いただけましたでしょうか。

まだでしたら、是非ご利用ください。

LINEアプリの「友だち」に「アグリサーチャー」を登録すれば、チャットボットとの対話により研究成果や研究者情報を検索できます。

LINE「友だち追加で登録」

<https://line.me/R/ti/p/YFC86iqjVL>

◇お問い合わせ先

農林水産省農林水産技術会議事務局研究企画課アグリサーチャーチーム (担当：土佐、寺岡、佐藤、香野、早津)

TEL：03-3501-9886 (直通)

FAX：03-3507-8794

◆◆◆編集後記◆◆◆

読者の皆様、新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく申し上げます。2021年となり、もうすぐ1か月が経ちますが、皆様は今年どんなことをやりたいかお考えになりましたか。私は、昨年のテレワークを通して目に入るところに緑が欲しいなど感じたため、植物を育てようと考えています。もっとも何を育てるのは、まだ決めかねていますが、育てやすさの点からゴーヤやプチトマトなどを候補として考えています。このメルマガの編集後記で、今後、その成長経過について取り上げさせていただくことがあるかもしれません。(山本)

■ 経営局公式Facebookページ「農水省・農業経営者net」

→ <https://www.facebook.com/nogyokeiei>

■ ご意見・ご質問はこちら

→ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/keiei/keiei/180817.html>

■ リンクURLの一部にPDF形式のものがあります

メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。PDFファイルをご覧いただくためには、農林水産省ホームページ「3 PDFファイルについて」をご覧になり、「GetAdobeReader」のアイコンでAdobeReaderをダウンロードしてください。

→ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>



○ 電子出版：農業担い手メールマガジン

○ 発行日：毎月1回発行

○ 発行元：農林水産省経営局経営政策課 担当：小川、山本、三上

☆ このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから

→ https://www.maff.go.jp/j/kobetu_ninaite/n_hyousyou/hyousyou_merumaga.html

☆ このメルマガの配信変更、配信解除、パスワード再発行等はこちらから

→ <https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

